

秦野市手をつなぐ育成会会報

平成 30 年
第 333 号

— 新年号 —



広報推進委員会
発行責任者：相原和枝
(連絡先：84-2241)

【 目 次 】

* 会長・年頭の挨拶	1
* 秦野市障害福祉課課長・年頭の挨拶	2
* 平成 29 年度 12 月定例理事会の報告	3
* 第 43 回ふれあいクリスマス会の報告	4
* 新成人のお祝い・ちゃんぼん等販売のお礼	5
* 各委員会報告	6~10
* 各支部報告・編集後記	11~13

【 行 事 予 定 】

- *1月13日(土) ◆ 1月定例理事会(第3会議室) 10:00~12:00
- *1月14日(日) ◆ たけのこ学級『書初め大会』(本町公民館) 9:30~12:00
- *1月27日(土) ◆ 秦野市手をつなぐ育成会『新年懇親会』(甲羅本店) 18:00~

- *2月3日(土) ◆ 2月定例理事会
- *2月4日(日) ◆ センターフェスティバル(保健福祉センター)
- *2月10日(土) ◆ 『講演会』講師:高水福祉会 常務理事 丸山哲氏
- *2月18日(日) ◆ たけのこ学級『ミニ運動会』(本町公民館) 9:30~12:00
- *2月24日(土) ◆ 役員研修会
- *2月25日(日) ◆ 『防災講演会』



《育成会ホームページ》

hadanoikuseikai.com

謹賀新年



2018年 新年明けましておめでとうございます。

昨年は、秦野市手つなぐ育成会にご理解、ご支援を賜りまして誠にありがとうございました。

お正月もすっかり様変わりし、外で遊ぶ子どもの声を聞くことが少なく、晴れ着を着て歩く人の姿も見なくなり、お正月の風情はどこに行ってしまったのでしょうか。これも世の中の移り変わりの一つなのでしょう。

変わらないのは、私たちの子どもの笑顔です。この笑顔がいつまでも続くように今年も活動していきたいと思えます。

2017年育成会では会員の高齢化、本人の高齢化が話題になった年でした。手をつなぐ育成会のあるべき姿、向かう方向を真剣に考える時期になったように感じます。

時代にそぐわなくなった事業等は見直し、会員の今必要な状況の把握に努め本人の置かれている環境を充実したものにするための施策を考える時に来たと考えます。

その一つとして、地域生活支援センター「ばれっと、はだの」が本町地区に昨年10月開所いたしました。介護者がどこに相談等に行けばよいかと迷うことなく、「ばれっと、はだの」に行けば相談、後見、就労の窓口があり安心して地域生活を営める支援の機関が出来た事に大変うれしく思います。

また、秦野養護学校末広校舎に小学部、中学部の充実、高等部、肢体部門の設置も決まり、これで障害を持つ子どもたちが他市に通学することなく、秦野市で学べる環境が出来た事は、関係者の皆様、関係機関の皆様に感謝申し上げます。

また大切な勉強会の一つとして、2月10日保健福祉センターで長野県北信圏域 高水福祉会 丸山さんをお招きして講演会を開催いたします。昨年は福岡寿さんの講演会を致しましたが、今年は丸山さんをお願い致しまして、高水福祉会の障害者の地域生活を支援する地域の取り組み等をお聞きして、秦野市で出来る所のアドバイスを頂きたいと思っています。誰かがやってくれるのではなく、自分の子どもには何が必要で、どういう支援があれば地域で生活できるのかを聞いて、子どもの支援に役立てていただければと思います。

2018年 焦らず、ゆっくりと、子どもペースにあわせて前に進んでいこうと思えます。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

手をつなぐ育成会 会長 相原 和枝

あけましておめでとうございます。

みなさまには、健やかに新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、去年は二つの大きな出来事がありました。

一つ目は、貴会が結成50周年という大きな節目を迎えられたことです。

9月に行われた式典にも出席させていただきましたが、半世紀にわたり会の活動を継続していくことは、先人をはじめ、多くの方のご苦労があったと思います。改めてお祝いを申し上げます。

二つ目は、秦野駅北口近くに「秦野市地域生活支援センター（愛称：ぱれっと・はだの）を10月にオープンすることができたことです。ここでは、困りごとの相談や就労相談、就労支援、地域交流事業を行い、ワンストップでみなさまを支援できる体制をつくっていただきました。本市としても、これに対して積極的に支援させていただいております。また11月には、このセンターの1階で軽食やお茶を楽しむコーナーもオープンしましたので、お気軽にご利用いただきたいと思います。

さらに、平成28年4月末広小学校校舎の一部を活用した秦野養護学校の設置に続き、平成31年4月に同学校内に開設予定の知的障害者教育部門の高等部及び肢体不自由教育部門の小・中・高等部の建設も、この1月に着工するようです。

このように、貴会のご支援、ご協力により、一つひとつの課題が実現しております。

今年も変わらぬご支援、ご協力をお願いするとともに、貴会のますますのご発展とみなさまのご健勝をお祈り申し上げごあいさつとさせていただきます。

障害福祉課長 栗飯原 勝男



平成 29 年 12 月 度 定例理事会報告

12 月 2 日(土)10:00～12:00 保健福祉センター第 4 会議室 [出席 25 名]

会長の挨拶	◇ 2017 年も残り 1 か月となりました。50 周年式典も盛大に行うことができ、行事はクリスマス会のみとなりました。無事に行えましたこと皆様に感謝申し上げます。インフルエンザも流行って来ましたので気を付けてください。 (相原)
会報について	【11 月号の会報の説明】 ☆50 周年、福祉大会、福祉展の報告掲載。 (小山) 【委員会報告】 * 広報推進:ばれっと・はだのの見学取材で山口常務理事より説明を受けました。(小山) * 災害対策:備蓄品のローリングストックについて掲載。 (藤原) * 地域生活:高齢化問題のアンケート集計結果を理事に配布(知的のみ)、実態調査から 1 年かけて作成し、知的、身体、精神の 3 障害の結果を各施設へ配布しました。(秋元) * こうぼう山の会支援:17 年間の活動を通じて仲間意識が出来てきた。バス旅行でカラオケが盛り上がった為、3/10 カラオケ大会を開催する予定。 (福島) * 事務局:県より成人祝い品が届いているので対象者に配布します。 【支部報告】 * 各支部、会報記載の通り
クリスマス会について	◇参加申し込み;132 名 当日は椅子、テーブルを利用し、縁石に座っての食事は禁止。理事へタイムスケジュール表の配布・役割分担の確認。 (山口)
バスレクについて	◇会計報告(一般 1 名を含む 140 名の参加)⇒承認 (相原)
新年懇親会について	◇別刷り参照 申し込み時に送迎バスの利用の有無を確認。 (山本)
講演会について	◇2 月 10 日(土)10 時～12 時(予定)各支部参加の促し、また親の立場として聞きたいことがあればお知らせください。 (山口)
年賀状について	◇各支部、委員会の年賀状必要枚数を報告⇒12 月理事会にて事務局まで
うどん・そばの販売について	◇282 個の注文あり。ご協力有り難うございました。代金は各支部ごとに対応させていただきます。 (清水)
マリンバチケットの販売について	◇日時;平成 30 年 1 月 7 日(日)13:30 開場、14:00 開演 場所;秦野市文化会館小ホール 入場券;1000 円 ※代金は 1 月理事会にて集めます。 (相原)
その他	◇事務局会議;12 月 25 日(月) 担当;委員会(こうぼう山の会支援)、支部(南)

広報推進委員会 近藤

『第43回ふれあいクリスマス会』感想

昨年の12月10日(日)に「秦野ロータリークラブ」様と「秦野市手をつなぐ育成会」との共催による「ふれあいクリスマス会」が開催されました。今回で43回目を迎え、総勢250名の参加者が集いました。来賓として、秦野市長 古谷様・秦野市社会福祉協議会会長 藤村様・秦野市社会福祉協議会事務局長 小松様・秦野市福祉部長 諸星様・秦野市福祉部障害福祉課課長 栗飯原様にご出席頂きました。

保健福祉センター内の多目的ホールで西中学生によるブラスバンド演奏、お笑い芸人(へらちょんぺ・ジャスティス岩倉)による一発芸披露、市民有志によるエレキバンド演奏、サンタクロースによるクリスマスプレゼント配りで大いに盛り上がりました。特にサンタクロースの登場は趣向を凝らした演出によって、大いに盛り上がりました。

昼食は焼きそば、鯛焼き、フランクフルト、そば・うどんがあり、とても美味しく頂きました。屋外では大道芸人(KAKASHI)による技の披露もあり、楽しい1日を過ごすことができました。

また、毎年多くのボランティア(ふれんど、うえるふえあ、一般、ま木、行政、保健福祉センター設備、西中学生、ばれっと・はだの職員など)のサポートがあり、とても頼もしい存在です。

秦野ロータリークラブの皆様には、事前の打ち合わせから最後の後片付けまで、大変お世話になりました。ありがとうございました。

事務局 山口 浩





【東支部】

* 榎本 千紘さん

【西支部】

* 飛田 康平さん

* 高原 直樹さん

* 竹下 知美さん

【南支部】

* 黒川 晶博さん

* 村上 大昂さん

【本町支部】

* 鈴木 祐彦さん

【大根鶴巻支部】

* 早川 舞さん

* 松橋 優人さん

9人の新成人さんが誕生しました！

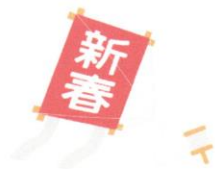
これからも頑張ってくださいね♪

ちゃんぽん等の販売のお礼

民生委員・児童委員協議会様、賛助会員様、会員の皆様には、ちゃんぽん等のご購入をお願いいたしましたところ、たくさんお買い上げいただきまして、感謝申し上げます。

販売総数は282個でした。販売手数料につきましては、本会の運営に有効活用させていただきます。ありがとうございました。

文責 清水



『委員会報告』



<広報推進委員会>

☆11月30日(木):『秦野市手をつなぐ育成会会報・12月号』の印刷及び製本作業の実施。
今月は、委員4人で会報づくり。厳しい状況の中、皆ほとんど無言でがんばりました。(小山)

★次回の印刷は2月1日(木)です。
お手伝い頂ける方は10時半頃、ボランティア室にお集まりください。

<災害対策委員会>

防災豆知識

日常備蓄のポイント。

(支援が届くまでの少なくとも1週間は誰にも頼らず暮らせるように備える)

1、冷蔵庫は食料品備蓄庫

一般家庭であれば、冷蔵庫の中やその他の買い置き食料品が1～2週間分あると言われて
います。例えば冷蔵庫の物から食べ始め、次に冷凍庫の物、その他の食品、と順序を
考えれば普段ある物で数日間は食べつなぐ事が出来ます。

2、生活用水の重要性

断水になると、最も困るのは生活用水が使えなくなる事。いざという時に備えて、常に
風呂の水を張っておきましょう。また、集合住宅では受水槽の水も使えますが、どのよ
うに配分するかルールを決めておくことが大切です。

3、オール電化住宅の必需品

オール電化住宅の場合、停電になるとお湯を沸かす事も出来なくなります。そこでカセ
ットコンロ・ガスボンベを用意しておきましょう、お湯が使えればカップ麺など多くの
食料品を利用できます。オール電化住宅でなくても、ガスが供給されなくなった時には
カセットコンロが大いに役立ちます。

4、使用期限をチェック

食品の賞味期限と同じように、電池、薬、使い捨てカイロなどにも使用期限が有ります。
いざという時にあわてないよう、定期的に点検しましょう。

防災講習会のお知らせ

日時：H30年2月25日 10:00～12:00

場所：保健福祉センター第4会議室

講師：秦野市防災課 石原様

テーマ：「秦野市ハザードマップで示された危険個所について」

記載場所での日常の準備・警報が発令された場合の行動等について
教えて頂く予定です。

*皆様のご参加よろしくお願ひ致します。



- ★ 災害対策委員会、12月17日 10:00～12:00 ハイソータム
・議題:防災講習会その他連絡事項。

(藤原)

<地域生活支援委員会>

『委員会』

☆11月29日(水);保健福祉センター 第4会議室 10:00~12:00 (参加者;11名)

(テーマ) アンケートの検討(入所施設)

対象;市内入所施設 6事業所(対象者 310名)

男女の割合 男子71% : 女子29% *男性が圧倒的に多い。

以下、アンケートの結果です。

①利用者の年齢	<ul style="list-style-type: none"> ・20歳以下 2名 ・21歳~30歳 34名 ・31~40歳 76名 ・41歳~50歳 74名 ・51歳~60歳 64名 ・61歳~70歳 41名 ・71歳以上 14名 <p style="text-align: right;">*本人の高齢化が進んでいる。</p>
②家庭環境	<ul style="list-style-type: none"> ・一人親または片親が病気である 103名 ・両親が健在 92名 ・その他の親族が介護 52名 ・後見人制度の利用 41名 <p style="text-align: right;">*家庭状況が不明であったり、身寄りがいない人、両親が不在、介護する人がいない等 本人にとって厳しい現実がある。</p>
③利用者の健康状態	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行について;半数以上の167名の人が支援不要ですが、見守り、部分的な支援が必要な人は64名。全面的な支援が必要な人は23名。 ・食事について;133名が支援不要ですが、部分的に支援が必要な人81名、全面的支援が必要10名、きざみ食の方は84名。 ・通院について;1ヶ月の通院144名(内職員の付き添い134名、介護者の付き添い6名)*通院の付き添いはほとんど事業所の職員が担っている。 ・その他;認知症と思われる人4名。おむつを常時利用している人13名。 <p style="text-align: right;">*年々、介護の重度化が懸念される。</p>
④日中活動の場所について	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内56% ・同法人の別事業所43% ・就労支援B型 1% ・その他1%
⑤今後の方向性について	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の変化に伴い支援内容を徐々に変えながら対応していく 4事業所 ・介護技術の研修とさらなる向上を図る 4事業所 ・医療関係先との連携確立を推進する 4事業所 ・介護保険制度と併用または移行へ切り替える 1事業所 ・当面現状のまま継続していく。利用者の老人ホーム的な小規模施設を検討していく。 0事業所 ・その他;行政の動きがどうなのか見極めなければ安易な方向転換は出来ない(運営の問題)。外部事業者と連携し利用者支援に反映していく。
⑥利用者の高齢化に伴う事業所の課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・通院、入院といった件数は年々増加にあり受け入れ医療機関にも限りがあり厳しい現状。医療機関とのバックアップ体制ができることが望ましい。 ・高齢化が進むことにより重大な病気や認知症を発症する利用者が増え家族と相談し介護施設へ移行した方がいる。施設として出来ることは限られている。今後頼る親族がいなくなった場合、1施設だけでは解決できないことが山積している。 ・通院が増え障害の重い方が多いため、付き添いのスタッフに複数の職員が対応しなければならない。 ・介護者の高齢化に伴い行政への書類提出や手続きの遅れや漏れが増えている。

<p>⑦利用者の高齢化に伴う事業所の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有期限利用を基本としているため、サービス等利用計画や個別支援計画に基づき個々のニーズに応じて次資源への移行を推進している。 ・4年前から高齢化検討委員会を立ち上げ、介護スキル習得のための研修会、支援体制への移行など、一人一人の高齢化の度合いに合わせて現在進めている。 ・生活環境のリフォーム工事を実施（2事業所） ・支援機関のケースワーカーと家族とのパイプ役になり利用者にとって一番良い方向を考えている。 ・歩行に不安が見られる様になり、付き添いや見守りスタッフの人数を増しユニット内でも上履き使用等の対応をしている。 ・女性利用者の生理、更年期に伴う状態や体調の変化を、若いスタッフのために、その対応や考え方を統一することに力を注いでいる。 ・現状診断会議を定期的実施し、本人、家族、相談事業所、行政を交えて将来の話し合いをしている。この会議では本人の意向に添えるように参加者全員が考えている。
<p>⑧介護者へのアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後見人制度の利用を検討。 ・悩み事を抱え込まないで相談できるところを。 ・本人を中心に、多くの手で介護できる環境作り。
<p>⑨医療ケアについて今後の課題、問題点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、障害者支援施設であっても利用者のターミナルケアや看取りを担っていく時代が来るのではないかと（既に施設長のトップダウンで取り組み始めている施設が出てきている）。 ・介護技術や医療的ケアを必然的に学んでいかなければならない方向に向かっていると思われる。 ・身体機能の低下に伴うケガが増え通院する病院のリストを事前に作成し緊急時に対応できるよう考えている。 ・口腔衛生についての課題が増すと思う。 ・咀嚼や飲み込む機能の低下に伴う窒息等の事故が増える可能性があり、食事の提供方法を検討する必要がある。

☆12月12日（火）；保健福祉センター和室 10:00～12:00
 参加者8名（清水副会長を含む）
 テーマ：アンケートの検討（通所施設について） 次号会報で報告します。

『結の会』（ヨガ教室）
 ☆11月30日（木）；保健福祉センター地下厚生室 10:00～12:00 参加者5名

【今後の予定】
 ★委員会 1月16日（火）10:00～12:00 保健福祉センター第3会議室
 テーマ；アンケートの検討（グループホームについて）

【ヤングマンクラブ 今後の予定】

☆平成30年1月27日（土）13:30～15:00

☆2月17日（土）13:30～15:00

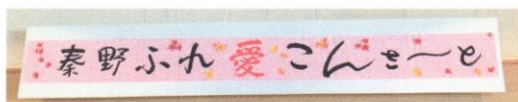
保健福祉センター 多目的ホール
 うわばき と 飲み物 をお忘れなく。



(秋元)

<こうぼう山の会支援委員会>

活動報告



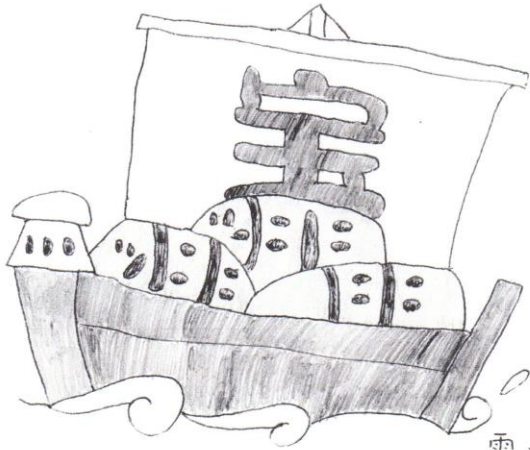
- ☆ 11月26日(日)、13:30~15:30、堀川公民館でのオカリナコンサートに「こうぼう山の会」も出演させていただきました(参加者:本人21、指導者2、支援委員10)。
秦野オカリナ合奏団とお付き合いもずいぶん長くなりましたが、年々盛況になっていくコンサートで歌わせていただくことはとても励みになります。今年も会場いっぱいのお客様の前で堂々と歌うことができました。感謝申し上げます。
- ☆ 12月4日(月)、10:00~12:00、保健福祉センターで「こうぼう山の会」支援委員会を開きました(参加者9名)。
オカリナコンサートの反省をし、老人ホームへの慰問や新年カラオケ大会など今後の予定について話し合いました。
- ☆ 12月9日(土)、9:30~11:30、福祉センター多目的ホールで歌の練習をしました(参加者:本人7、指導者2、支援者3)。
この日は複数の施設の行事と重なった為、いつもより参加者は極端に少なかったのですが、1月20日(土)に予定されている松寿苑への慰問で歌う歌の練習をし、最後は楽しいクリスマスソングを歌って盛り上がりました。

(福島)

こうぼう山の会のお知らせです

こうぼう山の会よりお知らせ

- 1、1月13日(土)に予定されていた歌の練習は中止します。
- 2、1月20日(土)、はだの松寿苑に射間に行きます。
午後12時30分集合、15時30分解散の予定です、お昼は済ませてきてください。
- 3、2月4日(日)はセンターフェスティバルです、こうぼう山の会もステージ発表しますので、ぜひ参加してください。



露木芳弘

こうぼう山の会 露木芳弘氏 作成

宝船
進んでいく。
始まりました、平成30年。
本年もよろしくお願いたします。
皆様の1年に幸多いことを
お祈り申し上げます。(T.N)



《支部だより》

〈東支部〉

- 11月25日(土)～26日(日) うどん&ちゃんぽん配り 6件
12月6日(水)定例会 10:00～イオン・フードコーナーにて 3名。
○ 理事会報告 クリスマス会について・懇親会について・講演会等々。
○ 支部から年末プレゼント会員へ配布。
◎1月18日(木) 11:30～新年会を計画していますが場所まだ未定。
◎次回定例会は 上記の新年会時にと予定です。

〈西支部〉

- 11月25日(土)西公民館まつり 西公民館駐車場 4名参加(その他協力多数)
*お天気にも恵まれ、今年も西公民館まつりにバザー品で出店しました。
11月26日(日)事務局会議 福祉センター団体事務室 西支部担当 1名
11月27日(月)うどん・そば(島原・手延)配布 会員さん宅(各班長さん)
12月9日(土)福祉センター クリスマス会事前準備 (支部より参加)
12月10日(日)クリスマス会 福祉センター (支部より43名参加)
12月14日(木)定例会 西公民館 10:00～12:00 10名参加
○ 理事会報告 クリスマス会・新年懇親会・講演会について
マリンパコンサートチケット販売
○ 支部新年会(バスレク)検討
*定例会終了後秦野市地域生活支援センター「ぱれっと・はだの」見学
1階のにじ散歩で昼食をいただきました。(とてもおいしかったです)
その後山口副会長より説明をして頂きました。
12月20日(水)シクラメン配布 (会員さん宅)
*今年も無事に会員さんにシクラメン配布できました。渋谷園芸様のご協力、当日配布に協力してくれた会員の皆さんありがとうございました。
◎1月の定例会は1月18日(木)になります。会員さんの参加お待ちしております。

〈南支部〉

- 11月21日(火)ふれあい料理教室カレー作りの材料買い物 ロピア 2名
11月25日(土)福祉センター調理室 10:00 カレー作り 民児協13名育成会15名
*地区社協会長様もお忙しい中参加してくださいました
班別に分かれ美味しいカレーが出来上がり、その後でビンゴゲームで盛り上がりました!!
その後支部会を行いました
12月2・3日うどん&チャンポン配布集金 今年も沢山のご注文頂きありがとうございました。
12月10日(日)クリスマス会 親子で23名参加
12月16日(土)南支部会員へクリスマスプレゼント、シクラメン配布43件 7名で配布しました。
*成人お祝い品も渡しました。2名のかた…おめでとうございます。

〈北支部〉

- 11月25日(土) ちゃんぼん配布
11月26日(日) 「とかわサポートセンター」秋の交流会 1名
12月7日(木) 支部 忘年会「L`atelier de 巢邸樹」 8名
久しぶりの食事会でゆっくりとお話しでき、楽しい時間でした。
12月10日(日) ふれあいクリスマス会 12名
12月11日(月) 地域交流運営委員会 1名
1月18日(木) 支部定例会を保健福祉センター和室にて10時から予定しています。
皆様ご参加よろしくお願ひ致します。

〈本町支部〉

- 11月20日(月)～ 非常時備蓄品を注文された方へ配布 1名
11月25日(土)民児協様との交流会 中野健康センター 10:00～
*本町・末広民児協様12名、会員と家族16名の参加でした。ご挨拶や自己紹介の後、昼食のお弁当を食べながら、カラオケを楽しみました。その後、3グループに分かれて、大きいトランプで遊びました。とても盛り上がっていました。ご参加してくださった皆様、お疲れ様でした。
11月27日(月)～うどん・そば・ちゃんぼんの販売 1名
12月9日(土)クリスマス会の準備 1名
12月10日(日)ふれあいクリスマス会 17名参加
12月16日(土)支部からのクリスマスプレゼントのシクラメンの配布 6名
ご協力してくださった皆様ありがとうございました。



〈大根鶴巻支部〉

11月19日(日)大根地区社協障がい部会主催「第12回楽しい料理教室」9:00~14:00

広畑ふれあいプラザ 本人4名、父母等5名参加

*メニュー:カレーライス・野菜サラダ、かんでん寄せ

カレー作りは参加者にとっても取り組みやすく、昨年と同じ内容で、慣れもあり、やりやすかったようです。

会食後の劇団ポヨポヨによるロシア民話「大きなカブ」は衣裳や小道具もよく工夫され楽しい内容で、皆、熱心に見ていました。その後のビンゴゲームでは景品も多く子供たちは2回目も行うことができました。社協のみなさん方には大変お世話になりました、ありがとうございました。

11月24日(金)障害を理解する学習会「ハンディキャップ」

- ・「二人の知的障害者の父として感じること」当会大根鶴巻支部長 板倉 均氏
- ・(身体障がいを持った体験談)「脳出血のため半身不随となってからの心の変化」

秦野市身体障害者福祉協議会大根支部長 伊井 清氏

13:30~15:00 広畑プラザ 参加者4名

参加者は50名ほどでアンケートにも丁寧な感想がかかれていました。

11月30日(木)うどん、そば受け取り配達 大根地区、広畑地区 参加者1名

12月6日(水)うどん、そば配達 8:30 鶴巻地区 参加者1名

12月7日(木)支部例会 大根公民館 10:00~12:00 参加者10名

1、理事会報告 2、年末家庭訪問配布用鉢花の準備 3、うどん、そばの配布

12月9日(土)クリスマス会事前準備 13:00~19:00 保健福祉センター 参加者2名

12月10日(日)「第43回ふれあいクリスマス会」 9:30~14:00 保健福祉センター

参加者 7名、親等7名

12月10日(日)鶴巻地区「親子料理教室」鶴巻小学校 10:00~17:00

「みんなでたのしく作りましょう」対象 鶴巻小「ひまわり学級」生徒さんとその家族(祖父母)

メニュー:カレーライス・野菜サラダ・スープ・デザート

主催 鶴巻地区社協障害部会、その構成員として育成会から2名の参加。

《新会員の紹介》

笠井紀良さんが新しく大根鶴巻支部の会員になりました。

【編集後記】

あけましておめでとうございます。今年は戌年ですね。我が家の末っ子(パピヨン女の子)の年であります。もう9歳なので私と同じような年齢ですが、子犬の時と変わらぬ可愛さを保っています。これからも一緒に毎日散歩に行けるよう元気に過ごしていきたいと思っています。今年もどうぞよろしくお願いたします。(T.K)

「誰もが活躍できる地域を創りましょう」

～ 障害のある方も支援者も自立に向けて同じ方向性で
活躍していく場面を踏まえ、ご講演いただきます ～

- 演題** 「誰もが活躍できる地域を創りましょう」
- 講師** 丸山 哲 氏
社会福祉法人 高水福祉会 常務理事
- 日時** 平成30年2月10日(土)
講演時間：10時～12時(受付：9時30分から)
質疑応答：12時～12時30分
- 会場** 秦野市保健福祉センター3階多目的ホール
秦野市緑町16-3
- 参加費** 無料
- 参加申込方法** 「秦野市手をつなぐ育成会」まで
TEL&FAX 0463-84-2241



講師プロフィール 丸山 哲 氏

【講師紹介】

社会福祉法人高水福祉会 常務理事
北信圏域障害者総合相談支援センター 相談支援専門員

【経 歴】

平成元年～11年	県内の高原ホテルにて取締役支配人を務める
平成11年～17年	社会福祉法人高水福祉会 長峯学園に就職 (現常岩の里ながみね)
平成17年～27年	同法人 就労支援事業所 心っくら工房ふるさと所長
平成27年～	NPO法人 長野県相談支援専門員協会 副代表
平成23年4月～	長野県自立支援協議会 (就労支援部会長 29年5月まで・運営委員)
平成29年6月～	長野県自立支援協議会 人材育成部会長

主 催：秦野市手をつなぐ育成会

[秦野市緑町16-3 保健福祉センター3F TEL0463-84-2241 URL <http://hadanoikuseikai.com/>]

共 催：秦野市 / 秦野市社会福祉協議会 / 秦野市身体障害者福祉協会
秦野精神障害者家族会のぞみ会 / 一般社団法人 秦野市障害者地域生活支援推進機構 /
特定非営利活動法人 総合福祉サポートセンターはだの